

知りたい！伝えたい！食べたい！

大豆のひみつ調さたい(隊)



学校の大豆もすくすく育つ

今年の神石小学校3年生の総合的な学習の時間のテーマは「大豆」です。
4月、「きなこ」「あぶらあげ」「豆腐」「豆乳」「枝豆」など、いろいろな食品を並べてその共通点を探りました。
答えはもちろん「大豆」です。

「大豆についてもっと調べたい！」「調べたことを学習発表会で伝えたい！」そして、「おいしく食べたい！」
3年生の総合的な学習の始まりです！！

①6月2日 各自調べたことをグループで交流し、中間まとめをしました。



調べたことをまとめていくと・・・「大豆にはいろいろな種類がある」「大豆はいろいろな食べ物に変化する」「畑の肉と言われている」「中国から伝わってきたらしい」「節分などの行事に使われている」などでした。
さらに詳しく調べてみたいことを決めて、再調査へ！

②7月14日 「田邊ファーム」に見学に行きました。



パソコンや本ではよく分からない???

では、野菜を作っておられる方に聞きに行こう！

神石で、無農薬で野菜を作って出荷されている田邊さんにインタビューに行きました。

「大豆を食べる虫はいるんですか？」

「大豆の実はいつ、どのようにできるのですか？」

「大豆が『畑の肉』って言われているわけはなんですか？」

たくさんのことを質問しました。

○ぼくは見学をして初めて知ったことが2つあります。1つ目は、大豆の方が、肉よりたんぱく質が多いということです。大豆は、肉ではないけど、「畑の肉」と言われるわけが分かりました。2つ目は、大豆の根を残しておくと、次の年に植えた野菜がすくすく育つということです。

○ぼくは、大豆のことについて聞いて、大豆を食べる虫やいつそだつのか、いろいろなことをはじめて知りました。田なべさんの話を聞いて、田なべさんはいろんなことを知っておられるし、大豆の植え方もくわしく知っておられるんだなあと思いました。

○わたしは、田なべのお父さんはくすりやさつ虫ざいをかけたら虫は死ぬけど、その野さいを食べたら人間の体にどくが入るのでくすりをかけないと言われて、すごいと思いました。そして、くすりが川に流れると、人間がその水をのんだり、魚にもどくが入ると分かりました。くすりを使うことで人も動物もかんきょうもだいなしになるので、くすりを使わないのがすごいと思いました。



実はこの部分にできるんだよ！